

宮城県の脱炭素・カーボンニュートラル推進に向けて、 仙台銀行とバイウィルが顧客紹介契約を締結

カーボンクレジットをはじめとする「環境価値」の創出・流通を促進し、
「地産地消」によって、宮城県内での環境価値と経済価値の循環を目指す

日本全国 47 都道府県のカーボンニュートラル実現を目指す株式会社バイウィル(本社:東京都中央区、代表取締役 CEO:下村 雄一郎、以下「バイウィル」)は、株式会社仙台銀行(本店:仙台市青葉区、取締役頭取:鈴木 隆、以下「仙台銀行」)との顧客紹介契約を締結しました。これを基に、環境価値の創出・流通を促進し、宮城県の脱炭素・カーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に向けた連携を強化いたします。

なお、金融機関との顧客紹介の契約締結は、本件が 27 件目となります。また、契約を締結した金融機関等からこれまでに紹介を受けたお客さまの数は、全国で 250 件を超えています。



仙台銀行



BYWILL

【締結日】

2023年12月5日(火)

【契約締結の背景】

日本が目標とする 2050 年カーボンニュートラルの実現に向け、プライム上場企業をはじめとする多くの事業者が、自社のカーボンニュートラルを目指して脱炭素活動を進めています。その目標達成におけるひとつの手段が、「環境価値」を取引できる形にしたカーボンクレジットや非化石証書などを活用し、自社では削減しきれない温室効果ガス排出量を埋め合わせる「カーボン・オフセット」です。

ですが、環境価値の流通は、高い需要に反して大幅に不足しており、カーボンニュートラルの実現に向けては環境価値の創出が急務です。

その不足の要因としては、環境価値創出に関する情報不足や、創出手続きにかかる多額の費

用や時間、そして、販売への不安などが挙げられます。

そこで、バイウィルはその要因を取り除くため、環境価値創出に向けた啓蒙活動から創出実務の代行、販売先の探索などの取り組みを進めています。

今回の契約締結により、仙台銀行の地域ネットワークと、バイウィルが持つ環境価値に関する各種サービスを結集させることで、宮城県におけるカーボンニュートラルの実現を目指します。

【締結内容】

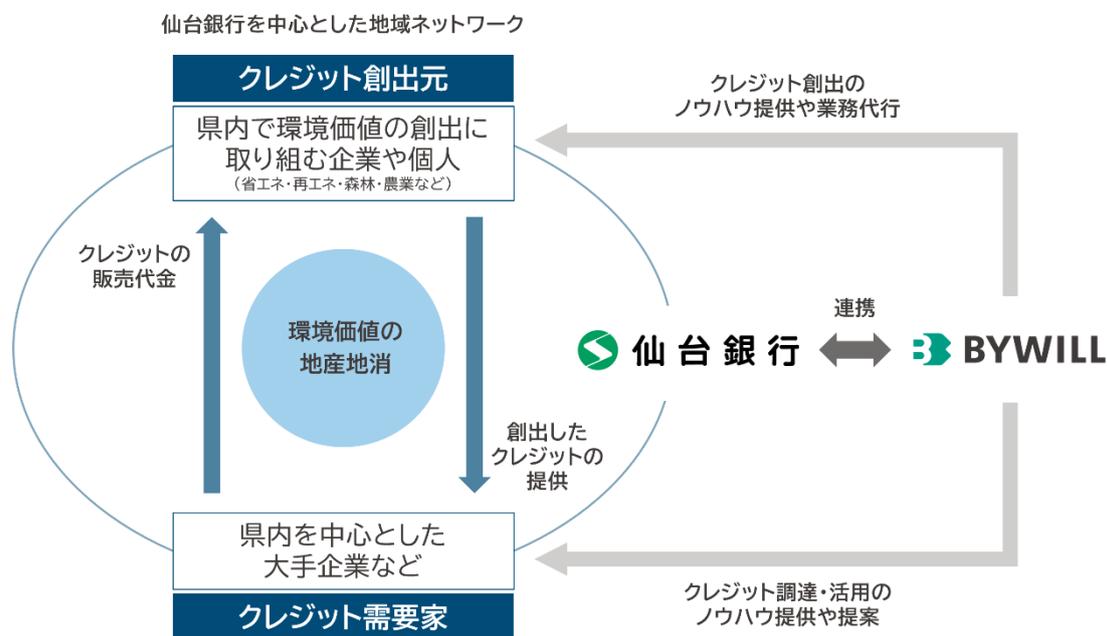
バイウィルがもつ脱炭素・カーボンニュートラルの推進に向けたサービスのうち、仙台銀行は、下記(1)(2)に関するニーズを有する同行の取引先を、バイウィルに紹介する役割を担います。

(1)創出サービス業務

対象顧客が環境価値を創出し、売却可能な状態にするまでに必要な一切の手続きを代行・支援するサービス

(2)売買サービス業務

環境価値の売買を支援するサービス



今回の仙台銀行との連携によって、宮城県内を中心とした環境価値の創出を支援し、それらを、県内を中心とする需要家へと繋ぐことで、宮城県における環境価値と経済価値の循環を目指します。

【株式会社バイウィル 代表取締役 CEO 下村 雄一郎 コメント】

宮城県の金融機関を代表する仙台銀行様に、弊社をお選びいただきましたこと、大変嬉しく思っております。

宮城県は、東北最大の都市、杜の都・仙台を擁しています。東北 6 県において最大の人口および県内総生産を誇り、これは日本全国においても上位に位置します。また、第二次産業においては、多くの製造業、特に自動車・電子部品・半導体を中心に東北における大規模拠点があり、宮城県の産業を支えています。



そして、宮城県は東日本大震災の影響を強く受けた地であり、温暖化に伴う異常気象にもとても意識が高いです。そのような宮城県でも、脱炭素、カーボンニュートラルへの取り組みが必すと認識しております。仙台銀行様はその中でも先導的役割を果たさんとされています。

この度、仙台銀行様は、環境への取り組みを県内に発信し、かつ、環境価値に変え、県内企業に価値を循環させるという、宮城県における「環境価値の地産地消」の実現に取り組みはじめられます。

弊社は仙台銀行様とともに、宮城県のカーボンニュートラル実現に向けて、貢献してまいります。

【バイウィルが取り組むカーボンニュートラル推進支援】

バイウィルでは、以下 4 つのご支援を通じて、日本のカーボンニュートラル推進を目指しています。

1. 環境価値創出支援(クレジット創出)

カーボンニュートラル達成のため、各企業は脱炭素アクションの加速を求められています。バイウィルは企業の脱炭素に向けた取り組みを「クレジット化」する手続きを一貫して請け負うことで、創出元の「不」を解消し、脱炭素への更なる取り組みを後押ししています。

2. 環境価値提供(クレジット売買)

時代と社会から求められる高次元な CO2 削減目標の達成を、国内・海外を問わない幅広いクレジット売買によってワンストップでご支援しています。

3. GXL(GX-Learning)

GX の基礎知識から事例を踏まえた応用編まで、1 日 5 分から無理なく学習を進められる e-ラーニングシステムをご提供。体系的・網羅的に学べる約 150 のコンテンツを揃え、GX 推進の“土台創り”をご支援します。

4. ブランドコンサルティング

企業価値を高め、社内外から長く愛されるブランドを確立するための「サステナビリティ・ブランディング」を推進。パーパスの策定や、GXに関する取り組みのPRなど、ブランド戦略・インターブランディング・アウターブランディングを一気通貫でご支援しています。

サービス詳細についてはこちら

<https://www.bywill.co.jp/services/gx>

【会社概要】

■社名:株式会社バイウィル

■本社:東京都中央区日本橋 2-3-21 群馬ビル 6 階

■公式サイト:<https://www.bywill.co.jp/>

■代表者:

・代表取締役 CEO 下村 雄一郎

・代表取締役 COO 伊佐 陽介

■設立:2013年11月11日

※2023年4月1日より、株式会社フォワードから株式会社バイウィルに社名変更

■事業内容:

・環境価値創出支援事業

・環境価値提供事業

・ラーニング事業

・ブランドコンサルティング事業

【パーパス】

『ずっと愛される日本を。意志の力で。』

常に変わりつづける世界の中、価値は多様化し、正しさも不確実なこの時代。

だからこそ、バイウィルは意志の力を信じ、あらゆるサステナブルな変革を後押しすることで、次世代にも誇れる日本を創ることに貢献します。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社バイウィル 広報担当

e-mail:info@bywill.co.jp

TEL:03-6262-3584(代表)